新刊図書案内10

開館日時
昼休み　月曜日～金曜日　十二時三十分～十三時十分
放課後　火曜日・水曜日・金曜日　三時十五分～四時三十分

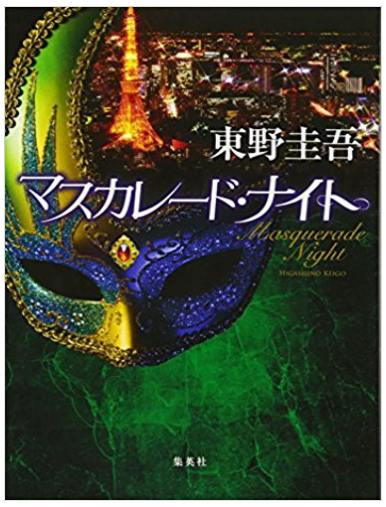
桜風堂ものがたり

村松早紀

万引き事件がきっかけで、長年勤めた書店を辞めることになった青年。しかしある町で訪れた書店で、彼に思いがけない出会いが…。田舎町の書店の心温まる奇跡

マスカレード・ナイト

東野圭吾



若い女性が殺害された不可解な事件。警視庁に届いた一通の密告状。犯人は、コルテシア東京のカウントダウンパーティに姿を現す？あのホテルウーマンと刑事のコンビ、再び

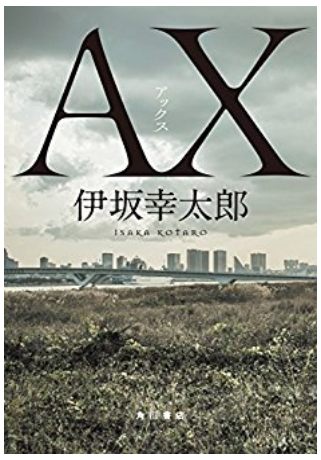
金曜のバカ

越谷イサム

天然女子高生と気弱なストーカーが繰り返す、週に一度の奇天烈な逢瀬の行き着く先は―（「金曜のバカ」）「また、星が降る夜に逢えたらいいね」―流星雨の夜に出会った少女が残した言葉が、今胸によみがえる。（「星とミルクティー」）不器用だけど一途な思いを抱えた〝バカ〟たちが繰り広げる、愛と青春の日々。何かを好きになった時のときめきと胸の高鳴りに満ちた、ほっこりキュートな傑作短編集。

AX

伊坂幸太郎



最強の殺し屋は―恐妻家。「兜」は超一流の殺し屋だが、家では妻に頭が上がらない。兜がこの仕事を辞めたい、と考えはじめたのは、克巳が生まれた頃から引退だ。必要な金を稼ぐため、仕方なく仕事を続けていたある日、爆弾職人を軽々と始末した兜は、意外な人物から襲撃を受ける。こんな物騒な仕事をしていることは、家族はもちろん、知らない。『グラスホッパー』『マリアビートル』

へいわってすてきだね

安里有生

六歳の少年の詩を、長谷川義史が魂で描いた！二〇一三年、沖縄県「平和の詩」最優秀賞受賞作品。慰霊の日の式典で、六歳の少年が朗読する凛々しい姿が報道され、全国で大きな反響を呼んだ。長谷川義史が、与那国島の安里有生を訪れて描きあげた絵本！「あぁ、ぼくは、へいわなときにうまれてよかった」。みんなのえがおがずっとつづいてほしい。このへいわが、ずっとつづいてほしい。」沖縄発、平和へのメッセージ。

陸王

池井戸潤

勝利を、信じろ。足袋作り百年の老舗が、ランニングシューズに挑む。このシューズは、私たちの魂そのものだ！老舗足袋業者「こはぜ屋」。会社存続のために、培った足袋製造の技術を生かして、「裸足感覚」を追求したランニングシューズの開発を始める。世界的スポーツブランドとの熾烈な競争、資金難、素材探し、開発力不足―。従業員二〇名の地方零細企業が、一世一代の大勝負に打って出る

月の満ち欠け

佐藤正午

あたしは、月のように死んで、生まれ変わる――目の前にいる、この七歳の娘が、いまは亡き我が子だという三人の男女のなかの、一人の少年が、三十余年のおよぶ人生、その過ぎし日々の幾重にも交錯し織り込まれてゆく。この数奇なる愛の軌跡よ！　さまよえる魂の物語は、戦慄と落涙、衝撃のラストへ

新版　美しい元素

評を博した『美しい元素』の増補改訂版。宇宙のすべてを構成する元素は、人間にとって役立つ知識をふんだんに盛りこんだ、新版。歴史、性質、用途、ウンチクなどの項目は、ページ数にして二倍。味わいのある写真やイラストの数々も、ますます美しく、好ましく解説。